

SUCCES 任意形平面骨組解析(面内) メンテナンス履歴

Date	Version	修正項目
2014/01/31	2.23	<ul style="list-style-type: none"> ・ねっとさーば Cloud をリリースしました。 <<改善項目>> <ul style="list-style-type: none"> ・ Windows 8.1 に対応しました。
2013/05/31	2.22	<<改善項目>> <ul style="list-style-type: none"> ・ Windows 8 に対応しました。 ・ [ヘルプマニュアル]を Adobe Reader XI に対応しました。
2011/03/14	2.21	<<改善項目>> <ul style="list-style-type: none"> ・ Windows Vista および Windows 7 の 64bit 版に対応しました。
2005/06/14	2.20	<<改善項目>> <ul style="list-style-type: none"> ・ 不連続部材データの出力の最後尾に、以下の表現を追加しました。 ※ ヒンジ結合： 軸力=固定 せん断=固定 モーメント=自由 剛結合 : 軸力=固定 せん断=固定 モーメント=固定 <<不具合修正項目>> <ul style="list-style-type: none"> ・ 基本荷重ケース数が「101」以上ある場合、入力データ部の出力が行えない不具合を修正しました。 ・ 下記の二つの条件が重なった場合、断面力集計表の結果において、出力最後の着目点の結果が出力されない不具合を修正しました。 <ol style="list-style-type: none"> 1) 着目データで、「断面力(分割数)」で全部材を着目する。 2) 反力の着目をしない。
2003/12/15	2.19	<<改善項目>> <ul style="list-style-type: none"> ・ 不連続部材データの出力の最後尾に、以下の表現を追加しました。 ※ ヒンジ結合： 軸力、せん断=固定 モーメント=自由 剛結 : 軸力、せん断、モーメント=固定 <ul style="list-style-type: none"> ・ 計算結果の出力において、絶対値 1 未満となる数値において、整数部に 0 を表示するようにしました。 <<不具合修正項目>> <ul style="list-style-type: none"> ・ 断面積、断面二次データの出力に、入力した数値が有効桁数 7 桁以上において正しく出力されない不具合を修正しました。 ・ 物件データの保存場所の絶対パスが 100 文字以上の場合、図が表示されない不具合を修正しました。 ・ 基本荷重ケースデータの出力における誤りを修正しました。 <ul style="list-style-type: none"> 誤： 支点条件番号 正： 構造条件番号 ・ 部材バネデータの出力において、入力画面の表示内容との差異を修正しました。 <ul style="list-style-type: none"> 誤： X軸 Y軸 正： 部材軸 部材軸直角
2001/08/29	2.18	<<機能追加項目>> <ul style="list-style-type: none"> ・ 統合プロジェクト、KTS ねっとさーば Ver3.0 対応

SUCCES 任意形平面骨組解析(面内) メンテナンス履歴

1999/12/22	2.15	<p>《機能追加項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・データファイルの「圧縮」と「解凍」機能を追加しました。 <p>《改善項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・データ修正したデータを保存しないで他のデータを開いてプログラム終了する際、「データが修正されています。...」とメッセージを表示するようにしました。 ・「着目点ごとの断面力」と「集計表」において接続バネ部材断面力を出力しないように変更しました。 ・「組合せケース」の入力画面において「割増係数」を「換算係数」に変更しました。「接続部材バネデータ」の入力範囲を以下のように変更しました。 従来系：9.99999E+20⇒9.99999E+10 SI系：9.99999E+21⇒9.99999E+11 ・出力において荷重ケースのタイトルを”基本荷重ケース”と”組合せ荷重ケース”に統一しました。 ・断面定数データにおいて小数点以下の入力桁数を5桁から7桁に増やしました。 <p>《不具合修正項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・以下の条件で発生する反力、変位の出力における不具合を修正しました。 出力形式：出力順序を「曲げ、せん断、軸力」にした場合における着目点毎の出力荷重種類：固定荷重の活荷重扱いを有する組合せ荷重ケース ただし、出力形式が荷重ケース毎の場合では問題がありませんでした。 ・計算結果の出力記号の説明において反力の記号の説明が変位の記号の説明になっている不具合を修正しました。 ・「着目データ」を「断面力(描画用)」に選択した場合、組合せケースの断面力図に換算係数が考慮されていない不具合を修正しました。 ただし、出力リストの数値には問題がありませんでした。 ・荷重データ画面にて荷重種類を固定荷重の活荷重扱いのスイッチが画面表示上反映されない不具合を修正しました。 ただし、計算結果には問題ありませんでした。 ・投影荷重を指定した荷重図における不具合を修正しました。 ただし、計算結果には問題ありませんでした。
1999/07/21	2.13	<p>《不具合修正項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・部材荷重の載荷幅において、小数点以下4桁まで考慮されていたのを5桁までに変更しました。
1999/06/15	2.12	<p>《不具合修正項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・組合せ荷重ケースの図化において、組合せケースの名称が1ケース目に2ケースのタイトルが表示され、それ以降ずれてしまう不具合を修正しました。
1999/05/24	2.11	<p>《不具合修正項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Dxfの出力実行コマンドを実行した場合に、修正データが図に反映されない場合を修正しました。

SUCCES 任意形平面骨組解析(面内) メンテナンス履歴

1999/04/26	2.10	<p>《機能追加項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ S I 単位系の対応 ・ 入力データを今までは、ファイル単位で管理していたのを物件単位で管理するように変更しました。 ・ dxf ファイルの描画において支点位置の表示を任意に設定できるように機能を追加しました。 (メニューバー[描画]ー[DXF ファイル出力]ー[DXF 出力設定]コマンド) ・ メイン画面のプリンタ表示に対して枠線を表示するしないのスイッチを追加しました。 (メニューバー[描画]ー[描画条件設定] コマンド) ・ 入力データファイル名称でブランクやカンマ、ピリオドがある場合にも対応しました。 <p>《不具合修正項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 構造条件数が複数ある場合、荷重ケース入力画面内の構造条件番号のコンボボックス内の数字が正常に表示されない場合を修正しました。
1999/03/19	2.08	<p>《不具合修正項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 部材荷重強度が0の場合、その荷重図を出図できない不具合を修正しました。
1999/02/25	2.07	<p>《不具合修正項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 計算結果の出力選択画面において、出力順序を「曲げ、せん断、軸力」にして軸力集計表を選択出力するとモーメント集計表が出力されていましたが、出力順序を「曲げ、せん断、軸力」にした場合に「軸力集計表」の表示を「モーメント集計表」に変えて選択したものを出力するように変更しました ・ 着目データで反力のみを着目したとき反力結果が表示できない場合を変更しました。 ・ 入力データ出力において不連続部材の項目が、出力順序を「曲げ、せん断、軸力」にした場合、不連続条件と一致しなくなる不具合を修正しました。
1999/01/14	2.06	<p>《不具合修正項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ プログラムインストール先のフォルダの中に空白文字を含むフォルダがある場合に計算実行、結果の表示などができない不具合を修正しました。 ・ 荷重データ画面で部材荷重を用いて連続する部材に全載荷の荷重を載せる場合に、部材番号を入力する欄に n - m (n, mは部材番号) という指定をした場合の載荷荷重の計算に誤りがある場合を修正しました。 ・ 組合せケースの断面力出力において接続バネ部材データが割り込まれてしまった不具合を修正しました。
1998/11/24	2.05	<p>《不具合修正項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ データファイルのフォルダ名に空白がある場合の不具合を修正しました。 ・ KTS ねっとさーばー上からプログラムを起動した場合、計算などの実行ができない場合を修正しました。 ・ 断面性能データの出力桁数を小数点以下 5 桁 (入力桁数と同様) に修正しました。 ・ 「断面力の結果」の「MAX,MIN モーメントの結果」では、“M-max”などのケース名称文字が化けて出力はカラムずれをしてしまった不具合を修正しました。 ・ 活荷重基本荷重ケースまたは活荷重を含んだ組合せ荷重ケースの結果出力では、接続バネ部材出力用のカウントがおかしいため、途中で打ち切った不具合を修正しました。 ・ 計算中に「構造系が不安定」になった場合にリナンバリングされた節点番号を表示していたのを入力した節点番号を表示するように変更しました。 ・ 荷重ケース入力画面において構造条件番号に + 1 0 0、+ 2 0 0 した数値を表示できない不具合を修正しました。 ・ 組合わせケースの割り増し係数の初期値を 0.0 から 1.0 に変更。
1998/09/11	2.04	<p>《機能追加項目》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ KTS ねっとさーばー2.00 対応。

SUCCES 任意形平面骨組解析(面内) メンテナンス履歴

1998/07/24	2.03	≪不具合修正項目≫ ・ 計算用ファイルおよび dos 版データファイル（拡張子が Dat ファイル）を開いた場合に断面積の値の小数部が無視される場合を修正しました。 ・ 支点データ画面の連成パネが負の値の場合にマイナス記号が表示範囲幅を越えてしまうので修正しました。
1998/07/10	2.02	≪改善項目≫ ・ DXF ファイルを AUTOCAD で読み込めるように修正しました。 ・ 節点番号、部材番号の出力桁数を 4 桁に対応させました。 ・ S-View (Ver1.20) に更新しました。 ≪不具合修正項目≫ ・ 組合せ荷重ケースの変位の図化が基本荷重ケースの結果になってしまう不具合を修正しました。 ・ 断面力集計表の出力における問題点を修正しました。
1998/06/03	2.01	≪不具合修正項目≫ ・ 着目データの画面内での着目種類と a 端からの距離の説明表示が逆になっていたのを修正しました。
1998/05/11	2.00	≪機能追加項目≫ ・ スプレッド形式による入力追加 ・ 図を Dxf ファイルに出力する機能の追加。 ・ 平面解析（面外）Win 版とのデータの共有化 ・ 荷重名称登録機能の追加。 ・ S-View に対応